

教科目標

医療専門課程 薬業科（昼間2年制）

養成目的

21世紀は健康維持・増進、病気予防の時代であり、医薬業界においては医薬品の開発・品質管理から生産、店頭での販売、調剤補助に至るまで「心と身体」の両面の健康を支える幅広い人材が必要である。そのため、医薬品の業界で必要とされる技術職、サービス職、各種アドバイザー（医薬品、健康、美容）職を志望する者を育成し、専門分野の人材を養成する。

教育目的（ミッション）

国民の健康維持・増進を図るため、医薬品・化粧品・食品に関しては、安全性と有効性を確保・実践することが最も重要である。そのため、医薬関係者として、薬の専門知識・技術を身につけ、関連分野の専門従事者とも連携をはかり、新しい情報に精通した職業人を育成することを目標としている。

1. 医薬品販売専攻

登録販売者の資格を取得することを目的とする。医薬品・漢方薬に関する知識を習得し、健康に関する専門的指導やアドバイス技能を習得。さらに店舗経営のマネジメント能力を備えた人材を育成する。

2. 医薬・化粧品分析専攻

医薬品・化粧品・食品の安全性、有効性の確保・維持という観点から、機器分析、微生物試験、品質管理（GMP）、食品安全管理方法（HACCP）等に関する専門的知識と技術・技能を兼ね備えた人材を育成する。

養成目標（到達目標）

本学科では2年間で漢方薬を含む医薬品・化粧品の専門家を育成し、それぞれの専門職で就職し活躍することを目標とする。

取得目標資格

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 登録販売者資格（都道府県認定） | 7. サービス接客実務検定 |
| 2. 毒物劇物取扱責任者（国家資格） | 8. 品質管理検定 |
| 3. 危険物取扱者（乙種、甲種）（国家資格） | 9. 食生活アドバイザー |
| 4. ケア・コミュニケーション検定 | 10. 語彙・読解力検定 |
| 5. 調剤報酬請求事務専門士 | 11. MOS（エクセル） |
| 6. アロマセラピー検定 | |

就職分野

薬局・薬店・ドラッグストア・調剤薬局、漢方関連会社、化粧品販売店、ビューティサロン、製薬会社、化粧品・化粧品関連会社、薬品卸・商社、加工食品製造企業など。

職種

薬局・薬店経営（登録販売者）、調剤薬局スタッフ、医薬営業担当者（MS）、健康アドバイザー、ビューティアドバイザー、美容部員（化粧品販売スタッフ）など。